

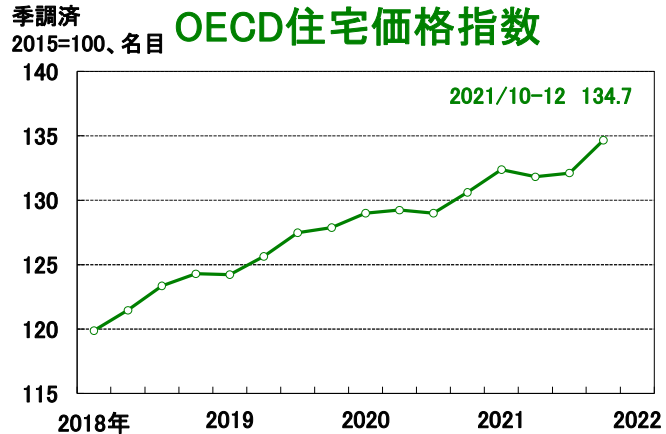
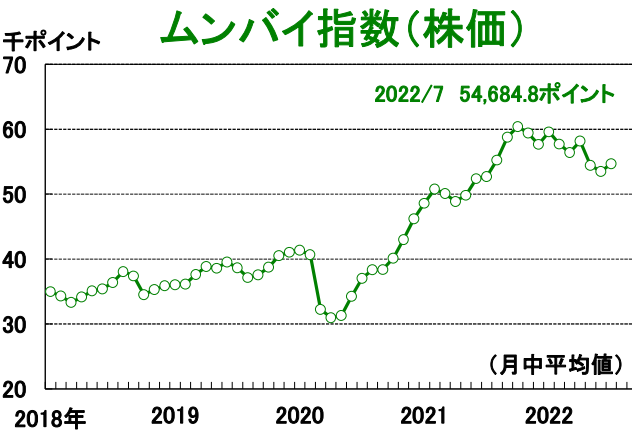
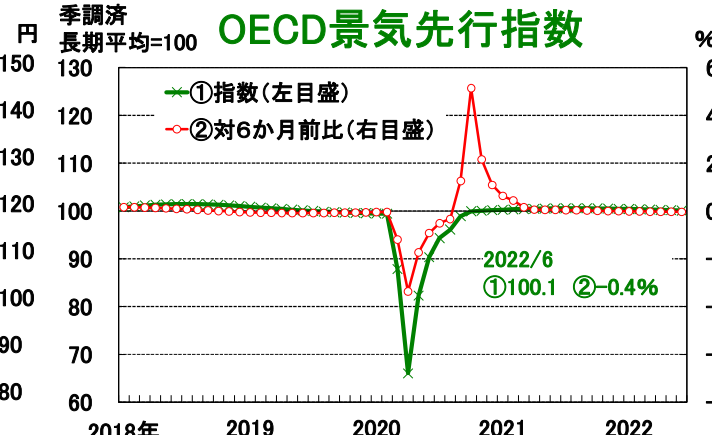
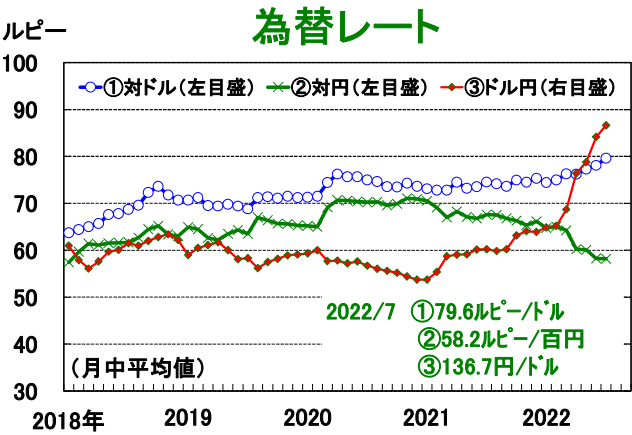
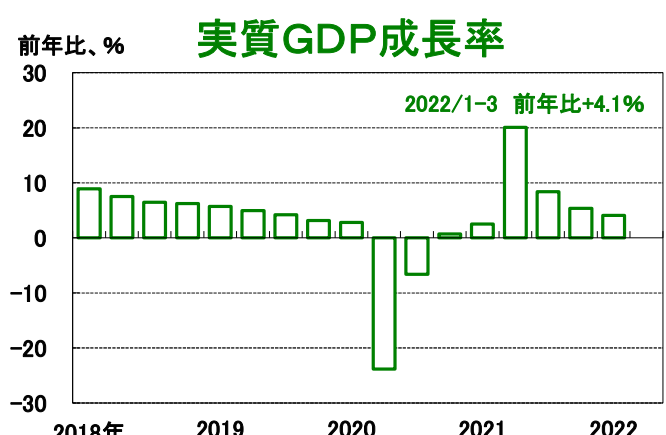
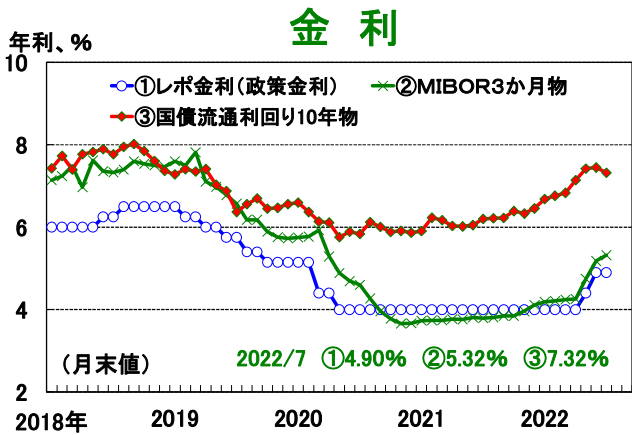
グラフで見るインド経済 2022年8月号(No. 152)

インド景気は持ち直しの動きがみられる。まず、企業部門では、6月のコア産業生産指数は前年比+12.7%と2か月連続で2桁増となった。7月の製造業PMI(中立水準は50)も56.4と「生産」と「新規受注」の堅調な増加もあり、8か月ぶりの高水準となった。次に、家計部門をみると、6月の新車販売台数は前年比+19.1%と堅調に増加した。ただ、6月の消費者物価指数(CPI)が前年比+7.0%と6か月連続で当局のインフレ目標値の許容上限(6.0%)を上回った。この状況下、インド中銀は8月5日に3会合連続の利上げに踏み切った。

【足元の景気判断】

| 指標 | 景気全般 | 輸出 | 新車販売 | コア産業生産 | 製造業PMI |
|------|------|----|------|--------|--------|
| 判断結果 | ↑ | → | ↑ | ↑ | ↑ |

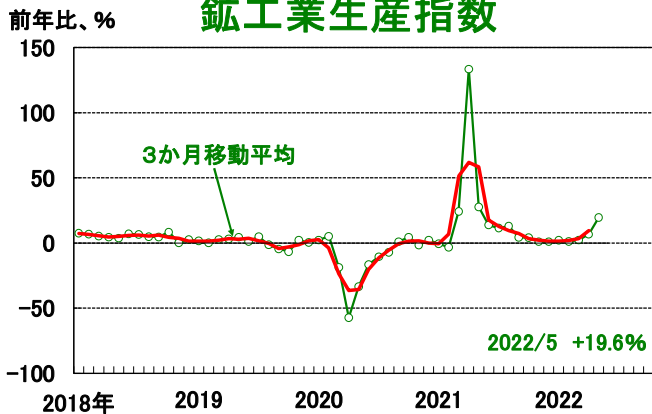
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



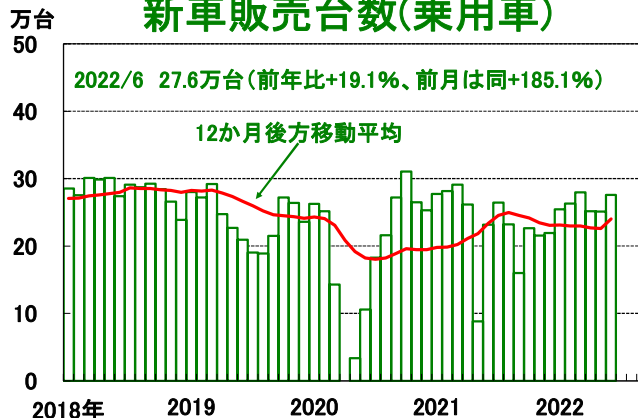
(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

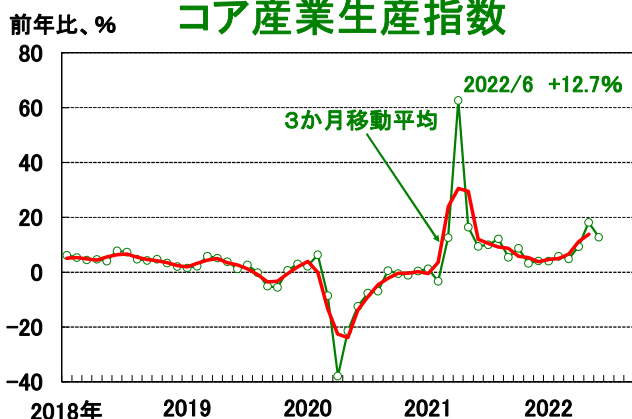
鉱工業生産指数



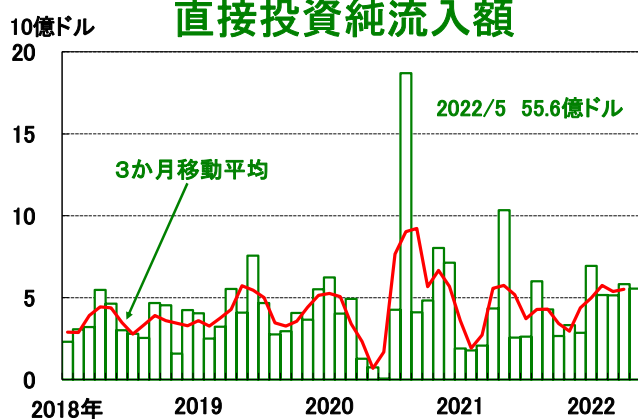
新車販売台数(乗用車)



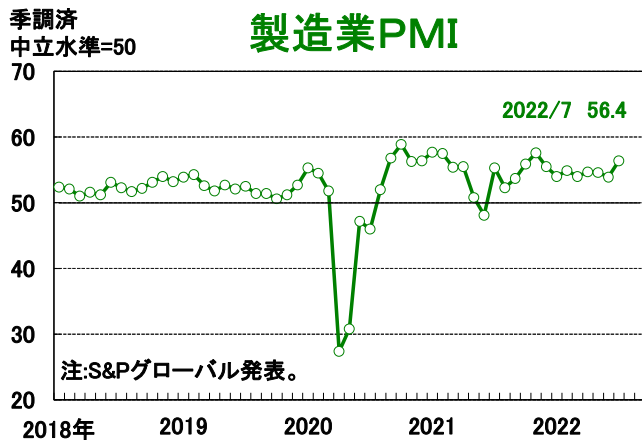
コア産業生産指数



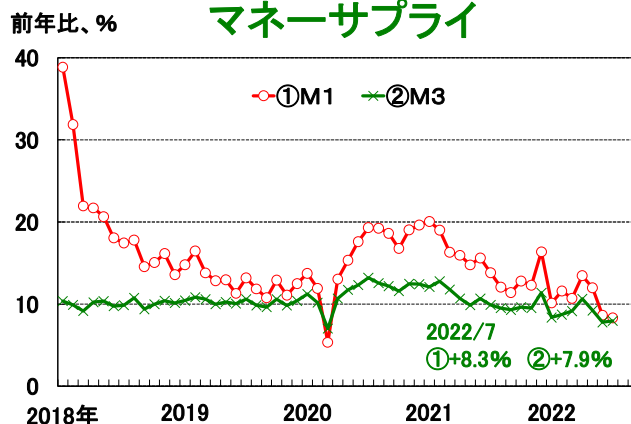
直接投資純流入額



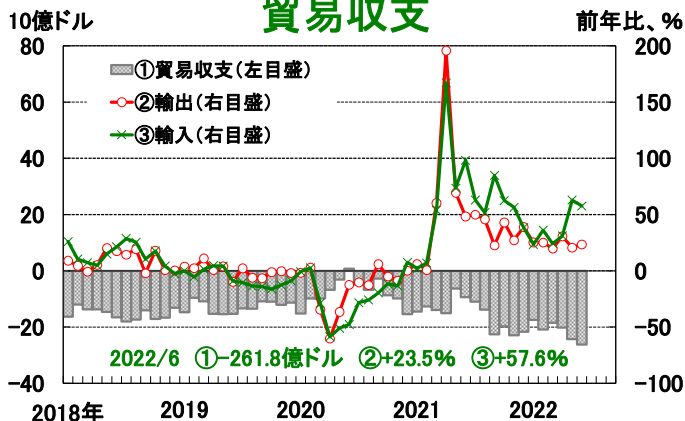
製造業PMI



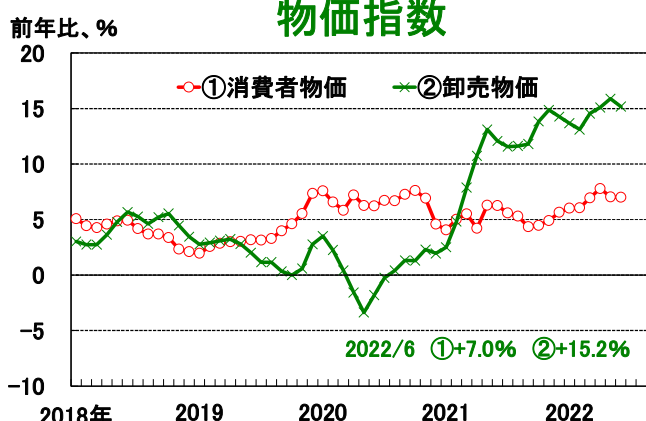
マネーサプライ



貿易収支



物価指数



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。